

□ 半榻の松風雲臥冷か

一溪の蘿月釣糸軽し（夏原吉）

半
榻
松
風
蘿
月
釣
糸
輕
冷

龍
湖

魏

次号予告「流雲吐華月」

〈楷書〉

清原大龍先生書

(この課題で書体は自由。但し、この課目は一人一点のみとする)

半折作品は各課目ごとに横／縦／に一枚ずつたたんで提出ください。

半
榻
松
風
蘿
月
釣
糸
輕
冷

小畠秋聲先生書

〈隸書〉

<行書>

吉田成美先生書

半
揭
松
風
雲
臥
流
月
釣
絲
輕

▽ 松下に移した榻に臥すれば雲が侵してつめたい、月下の谷川に魚釣れば釣糸がかろやかである。

条幅隨意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

舟尾圭碩先生書

ちきりおきしさせもか露をいのちにてあはれ今年の秋もいぬめり

□ ちきりお支志 佐せも可つゆをいの遅耳てあ者れことしの秋もいぬめり △百人一首七十五▽
ちきりおきしさせもか露をいのちにてあはれ今年の秋もいぬめり

条幅随意(臨書) (この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする)

山本飛雲先生臨



九畹移根開花建始之殿落實睢陽之園

条幅随意 (この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいづれか一点のみとする)

吉田成堂先生書



□「五月野」

伊良子清白の詩 五月野の昼しみら

瑠璃轉の鳥なきて 草長き南国

極熱の日に火ゆる

△手本(課題例)にとらわれず意欲的な作品を期待します。▽

半折作品は各課目ごとに横1/8に一枚ずつたたんで提出ください。

条幅隨意参考手本（半折½縦のみ）—5月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)



□ 水原秋櫻子の句 破れ傘 群がり生ひぬ 梅雨の中

破れ傘は、葉が掌状に深く裂け、破れた傘を思わせるので、この名があるといふ多年草です。
破れ傘をポイントに作書してみて下さい。

井之上 南 岳 先 生 書

条幅隨意参考手本（半折½縦のみ）—5月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)



□至誠（孟・離婁）この上もない誠意、まじこころ。
古隸を意識して、ゆつたりと息の長い線を引きましょう。

渡邊大嶽先生書

半紙規定参考手本 —5月末日締切—

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)



次号予告 「氣實則病去」

吉田成美先生書

半紙規定参考手本 —5月末日締切—

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)



□ 之を寛にすれば或いは自から明らかならん（「菜根譚」前集）
ゆつくり時間をかけてみると、しづかに明らかになつてくることがある。

半紙隨意參考手本 —5月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

ちきりおきし
させもか露を
いのちにて
あはれ今年の
秋もいぬめり

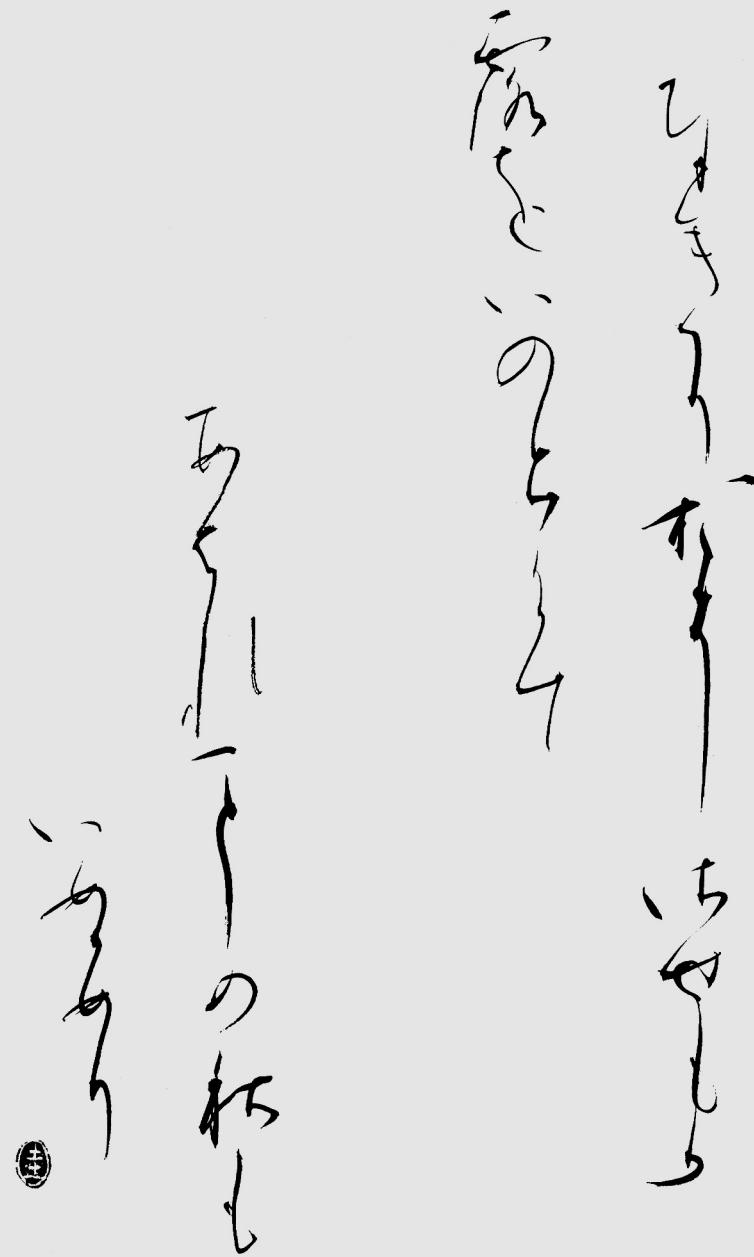
△仮名▽

遅きりお支し

佐せも可露を

いのち尔て

あ者れことしの
秋もいぬめり



舟尾圭碩先生書

半紙隨意參考手本 —5月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△詩文書▽

「LIFE」

中西圭三の詞 描いてた自分に 少しでもなれたかな



※出品券は、半紙をタテにした左下に貼って提出ください。(四コ作品の場合も半紙をタテにして同様に貼ってください)

大竹美喜先生書

半 紙 隨 意 參 考 手 本 —5月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)



次号予告「簡
儉」

吉田成美先生書

半紙隨意(臨書)参考手本 —5月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点とする)



「將鶴集鳳比翼」

吉田成美先生臨

半 紙 隨 意 參 考 手 本 —5月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△実用書▽

北九州 飯塚 久留米 糟屋 大牟田 筑紫野
唐津 鳥栖 伊万里 諫早 大村 佐世保

姓

号

諫早	唐津	糟屋	北九州
大村	鳥栖	大牟田	飯塚
佐世保	伊万里	筑紫野	久留米

兵頭白慧先生書

半 紙 隨 意 參 考 手 本 —5月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△手紙文△

還暦おめでとうございます

まだまだ若くて美しい先生に心から

お祝い申し上げますいつも出来な

生徒でもあけあくませんこれからも

お元気でご指導ください 德田

還暦おめでとうございます まだまだ若くて美しい先生に 心からお祝い申し上げます
いつも不出来な生徒で 申しわけありません これからもお元気でご指導ください

德田

伊良子 喜代先生書

一般硬筆部参考手本 <A> —5月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

△暮らしに役立つ書△

書譜

初夏の風もやわらかな今日、少頃、ご一同
様はいかがお過されてしまふか。
私たちは皆相處わらず、今後は過ります。
どうぞ如何とお引き立てをいたさき、深謝
申しあげます。入學式から早、もので、もう一月
経ちました。進君は学校生活に慣れました
ようか。是非夏休みには家族皆でお会いを
え、一緒にお出かけ致しましよう。

豊、季節、健康にご注意ください。

野のある便箋に書いてみよう。

△26cm×18cm△

紙質は自由。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

小畠秋聲先生書

一般硬筆部参考手本 —5月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

段級	少子化に加え、子どもの日常はますま
氏名	す遊びから遠のいていると聞く。時間、 空間、仲間の三つを、遊びに欠かせない 「サンマ(三間)」と呼ぶそうだ。放課 後の外遊びもサンマがあればこそ。

・新ゴーナードです。一般の方もチャレンジしてください。

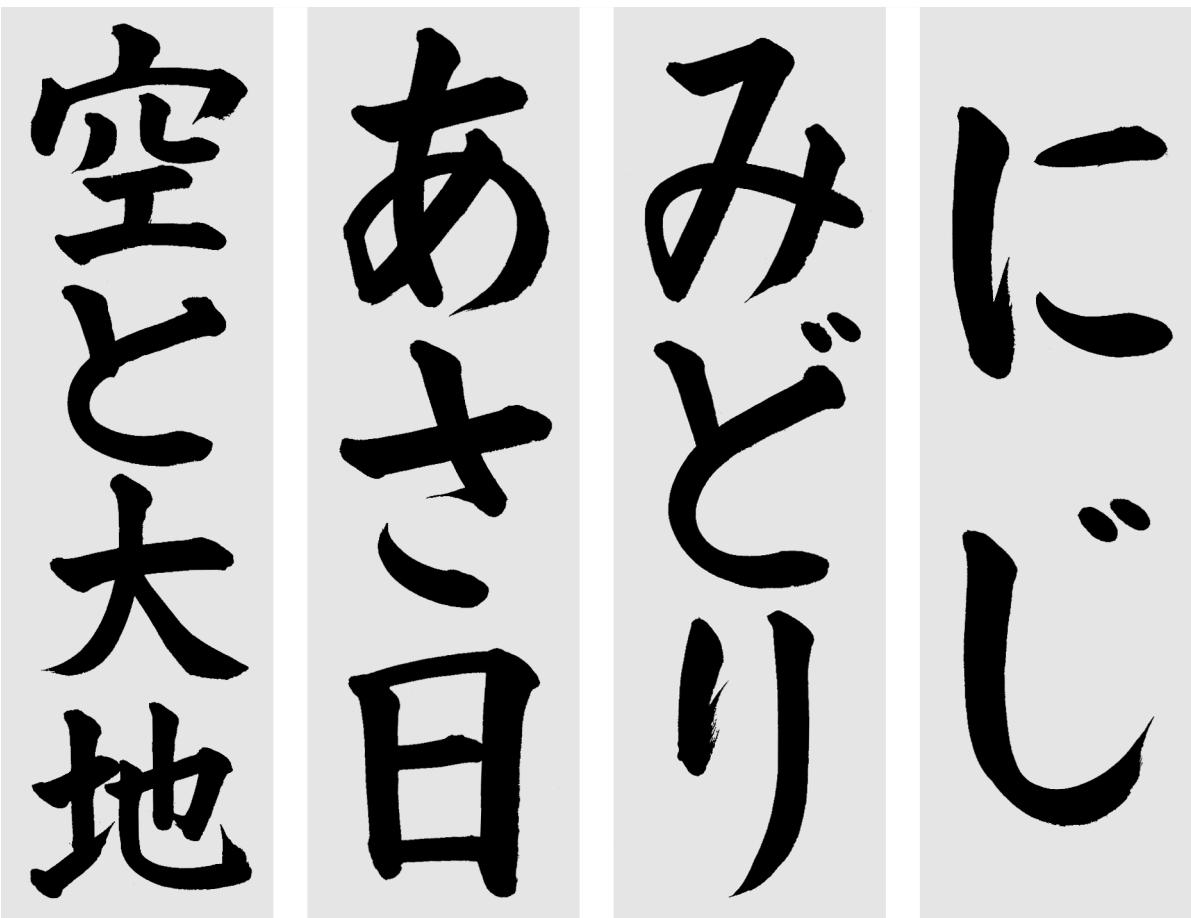
坂 元 紫 香 先 生 書

中 学	小学 6 年	小学 5 年	小学 4 年	小学 3 年	小学 2 年	小学 1 年	ようねん
幸	報	悲	速	帳	聞	風	か
幸	報	悲	速	帳	聞	風	か
幸	報	悲	速	帳	聞	風	か
幸	報	悲	速	帳	聞	風	か

今月のかきた드리ル (形や注意する点に気をつけてゆっくり書いて)



(この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。)



小学4年

小学3年

小学2年

ようねん・小学1年



中学2・3年

中学1年

小学6年

小学5年

秋 永 春 霞 先生書

△条幅 $\frac{1}{4}$ || 四尺画仙紙半折 $\frac{1}{4}$: 68 cm × 17.5 cm √

ようねん・小学一年

次号予告「か
さ」

小学三年

次号予告「木」

小学一年

□ "み"の"むづび"は筆だけをまわさず、腕全体で書きましょう。だく点もていねいに。

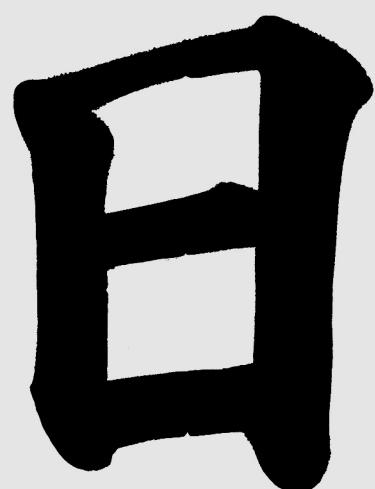
次号予告「つ
ばめ」

坂元紫香先生書

小学四年

□ おれを書くときのほ先の向きや、たて画の力の入れ方、画のつけ方に注意して書こう。

次号予告「雲」



吉田成美先生書

□ 「み」の"むづび"は筆だけをまわさず、腕全体で書きましょう。だく点もていねいに。

□ 「大」は、左右の"払い"を伸びやかに。「地」は、"偏"と"旁"のバランスに注意して書こう。



小学六年

次号予告「感謝」



□「首」の場所、「目」の大きさに注意して、"じんによつ"を伸びやかに書きましょう。

秋永春霞先生書



中学一・三年

次号予告「紅花」(行書)



□筆順と横画の向きや長さに注意して、各文字の中心、字間を意識してバランスよく書きこう。

吉田成美先生書

□"にんべん"をしっかりと書き、「重」の横画の間かくがほぼ同じになるように気をつけて。

学生硬筆部規定参考手本 —5月末日締切—

小学一年

いほ 一上

段級	
氏名	

い	の	ほ	り	か	い	た	く	し
い	の	ほ	り	か	い	た	く	し
い	の	ほ	り	か	い	た	く	し
い	の	ほ	り	か	い	た	く	し
い	の	ほ	り	か	い	た	く	し

い	の	ほ	り	か	い	た	く	し
い	の	ほ	り	か	い	た	く	し
い	の	ほ	り	か	い	た	く	し
い	の	ほ	り	か	い	た	く	し
い	の	ほ	り	か	い	た	く	し

よつねんの方は、小学一年の課題を書いてみて。但、審査は從来通りです。

学生硬筆部規定参考手本

—5月末日締切—

小学三年

わた毛(げ)
日晴(はる)
凡風(ふう)
晴(はる)
同風(くわう)

段級
氏名

毛はる日には晴れで、風の

小学二年

ケル。そして友だちの話
を聞く。話し手から
より多くの話を引き出
す」と聞かれて手に来る。

小学一年

学生硬筆部規定参考手本

—5月末日締切—

小学五年

「 春景 」

「 と、春の風景を見かけ
ることがありませいか。ある
だけのさせつの帳 」

段級 氏名

円柱形は強いたげでなく速い
形もある。三三さんが円柱形を
しているのは土の中を進んで
いくときのていつが少なく、
楽に速く進めるからである。

「 春景 」

小畠秋聲先生書

小学四年

「 木柱 」

木柱、柱間にうつ、柱の間にうつ
一元中丸 〔とめる〕東速
一元中丸 〔とめる〕東速
一元中丸 〔とめる〕東速
一元中丸 〔とめる〕東速
一元中丸 〔とめる〕東速

段級 氏名

坂元紫香先生書

主
立
幸
報
一
元
吉
患
患
●はねる

氏名	段級	予報	崩崩	肩崩	立幸	主
絶好の晴天に恵まれるでしょう。						
崩れますが、満開のころには回復します。						
間予報では、四日後に一度天気が						
あと六日ほどで満開となります。週						
八重桜の見ごろにはまだ少し早く。						

中 学

●一画で書く
二 千禾私 (わたくし)
三 宇宿密 (みつ)
四 ヨルモジ
五 非悲 悲 (ひ)

氏名	段級	予報	密接に関係してます。例えば	私たちの体の動きと心の動きは	私たちは悲しく、ときに泣く、楽しげに笑うなどいう感じの	運動が、体の動きに表れます。
●一画で書く						